



日本学術会議事務局

- 日本学術会議は、昭和 24 年に設立された我が国の科学者の内外に対する代表機関です。
- ①科学に関する重要事項を審議し、その実現を図ること、②科学に関する研究の連絡を図り、その能率を向上させること、の2つを職務としています。
- 日本学術会議事務局は、学術会議に関する事務を処理しています。

企画課

管理課

参事官（審議第一担当）

参事官（審議第二担当）

参事官（国際業務担当）

Cabinet Office

政府・社会に対する提言等

政府からの諮問に対する答申や審議依頼に応じた回答を行っています。また、科学者としての見解を政府や社会に対し提示しています。（勧告、要望、声明、提言、見解、報告など）

科学者間ネットワークの構築

地区会議を組織し、地域に応じた活動を実施するとともに、地方における学術振興のため地方学術会議を開催しています。また、学術研究団体とも協力関係を構築しています。

国際的な活動

国際学術団体や各国アカデミーとの交流や連携、国際会議やシンポジウムの開催など、地球規模課題への対応等を含む、様々な国際活動を行っています。



G サイエンス学術会議 2024

科学リテラシーの普及・啓発

学術フォーラムの企画・実施や、公開シンポジウムの開催などを行っています。



学術フォーラム